

サンプルレポート

日経サステナブル総合調査
人的資本情報開示支援サービス

NIKKEI
Smart Work

2025年●月●●日
株式会社日経リサーチ

- 1. 人的資本開示のトレンド**
- 2. 情報開示レベル診断**
- 3. サマリー**
- 4. 貴社開示の現状分析と他社開示例の紹介**
 - 4-1. 人的資本経営の推進体制**
 - 4-2. 経営戦略と人材戦略の連動**
 - 4-3. 人材活用分野の開示**
 - 4-4. 人材投資分野の開示**
- 5. まとめ**

人的資本開示情報開示支援サービスの構成となります。
(次ページで各章の概要を確認いただけます)

※企業の開示状況や課題感に合わせて、上記の一部構成を変更して作成することがございますので、ご了承ください。

各章の詳細

1. 人的資本開示のトレンド

調査の結果を中心に、人的資本開示の傾向について確認いただけます。人的資本開示を改善するうえで、まずはスマートワーク回答企業や社会におけるトレンドの把握のために使用ください。

2. 情報開示レベル診断

チェックシートをもとに、人的資本開示に重要な4項目（人的資本経営の推進体制、経営戦略と人材戦略の連動、人材活用分野の開示、人材投資分野の開示）について、自社と他社を比較することができます。このページでまずは、自社の情報開示の立ち位置を把握ください。

3. サマリー

貴社の開示の状況と他社の開示状況をふまえて、4項目ごとに、貴社の開示の現状と改善提案をまとめております。情報開示レベル診断をふまえて、何を改善すべきかを大まかに把握するためにご使用ください。

人的資本情報開示支援サービス Sample

4. 貴社開示の現状分析と他社開示例の紹介

2と3でまとめた内容について、詳細に確認していきます。4項目ごとに、チェックシートをもとに判明した貴社の課題や強みについて詳細にご説明するほか、貴社の回答内容から、積極的に開示を進めていきたい指標を、他社の開示事例から貴社の開示の改善案を提示いたします。サマリーからさらに詳細を確認したい際にご使用ください。

5. まとめ

ここまでの内容をもとに、今後の貴社が開示を改善していくにあたっての方針等をまとめております。ここまで確認してきた内容を整理し、今後の方針を策定していくのにご使用ください。

人的資本開示情報開示支援サービスの構成となります。

※企業の開示状況や課題感に合わせて、上記の一部構成を変更して作成することがございますので、ご了承ください。

2. 情報開示レベル診断

3. サマリー

4. 貴社開示の現状分析と他社開示例の紹介

5. まとめ

自社と他社の開示の状況をスコアで把握

各項目の現状と改善方針を大まかに把握

各項目の詳細について自社と他社の開示を比較して把握

まとめから改善方針や優先度を立てる

1. 人的資本開示のトレンド

2. 情報開示レベル診断

3. サマリー

4. 貴社開示の現状分析と他社開示例の紹介

4-1. 人的資本経営の推進体制

4-2. 経営戦略と人材戦略の連動

4-3. 人材活用分野の開示

4-4. 人材投資分野の開示

5. まとめ

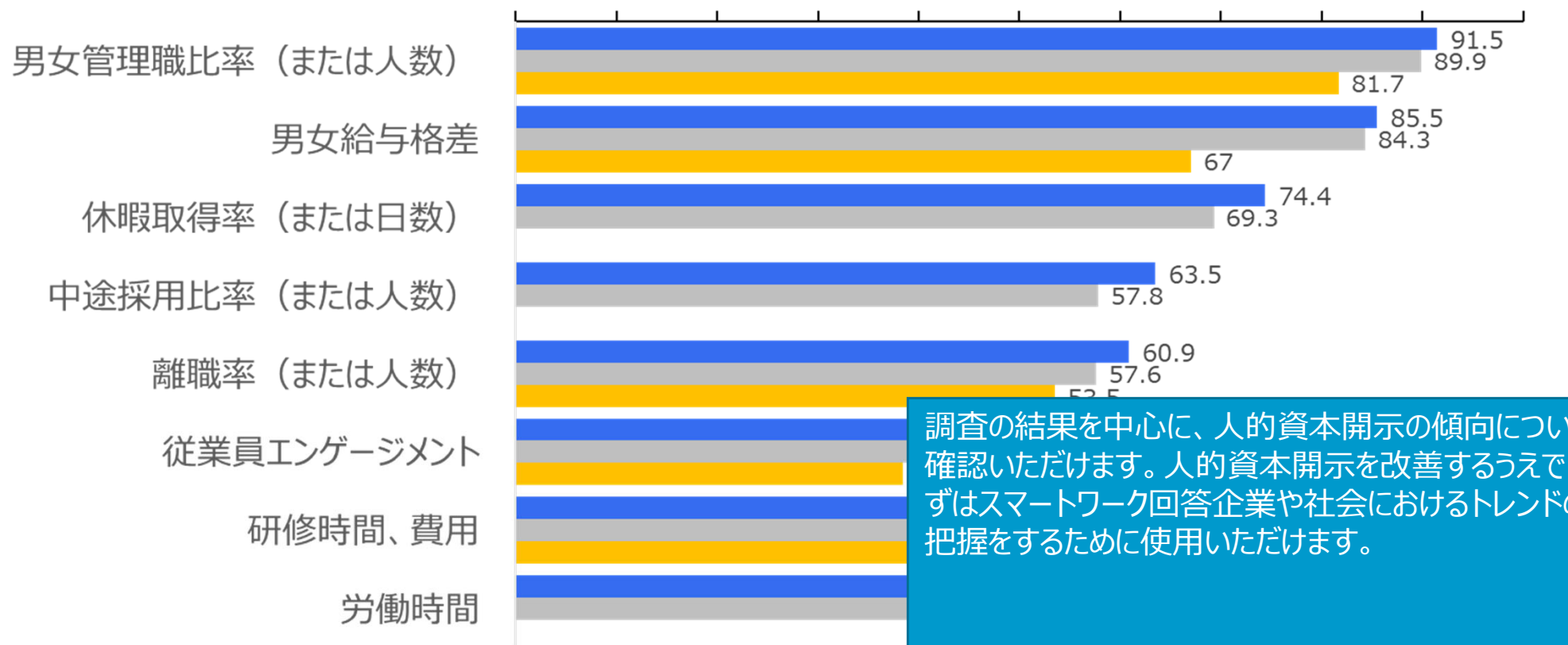
人的資本開示のトレンドでは、調査の結果を中心に、人的資本開示の傾向について確認いただけます。人的資本開示を改善するうえで、まずはスマートワーク回答企業や社会におけるトレンドの把握をするために使用いただけます。

※企業の開示状況や課題感に合わせて、上記の一部構成を変更して作成することがございますので、ご了承ください。

- 全指標で開示の実施率は上昇
- 法的な開示義務のない指標も全て開示実施率が5割超であり、企業の積極的な開示への姿勢がうかがえる

人的資本開示の状況 開示の有無（BQ3）

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



調査の結果を中心に、人的資本開示の傾向について確認いただけます。人的資本開示を改善するうえで、まずはスマートワーク回答企業や社会におけるトレンドの把握をするために使用いただけます。

1. 人的資本開示のトレンド

2. 情報開示レベル診断

3. サマリー

4. 貴社開示の現状分析と他社開示例の紹介

4-1. 人的資本経営の推進体制

4-2. 経営戦略と人材戦略の連動

4-3. 人材活用分野の開示

4-4. 人材投資分野の開示

5. まとめ

情報開示レベル診断では、チェックシートをもとに、人的資本開示に重要な4項目（人的資本経営の推進体制、経営戦略と人材戦略の連動、人材活用分野の開示、人材投資分野の開示）について、自社と他社を比較することができます。

※企業の開示状況や課題感に合わせて、上記の一部構成を変更して作成することがございますので、ご了承ください。

中分類	チェックポイント	必須レベル
人的資本経営の推進体制	経営層（CEOやCHRO等）のメッセージがある	2
		3
		2
経営戦略と人材戦略の連動		3
		3
		3
		3
		3
人材活用分野の開示		1
		1
		1
		2
		2
		2
		2
人材投資分野の開示		1
		1

人的資本情報開示において重要な4項目
（人的資本経営の推進体制、経営戦略と人材戦略の連動、人材活用分野の開示、人材投資分野の開示）ごとに、チェックポイントと必須レベルを示しており、人的資本情報開示で何を抑えていくべきかを確認できます。

※サンプルではチェック項目を一部マスクしております。

←レベル低

レベル高→

開示義務化への対応・人的資本経営の推進体制

貴社 **4項目**



指定企業 **2～5項目**
(平均4.1)



経営戦略と人材戦略の連動

貴社 **2項目**



指定企業 **2～3項目**
(平均2.8)



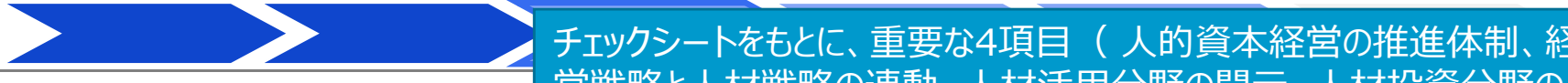
具体的な指標などの開示

【人材活用分野】

貴社 **3項目**

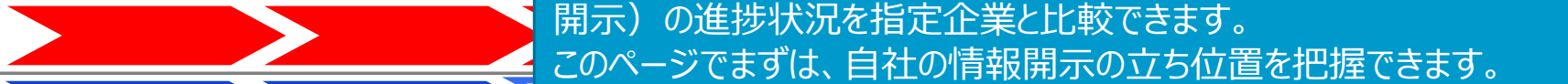


指定企業 **2～5項目**
(平均3.3)



【人材投資分野】

貴社 **4項目**



指定企業 **2～5項目**
(平均3.2)



チェックシートをもとに、重要な4項目（人的資本経営の推進体制、経営戦略と人材戦略の連動、人材活用分野の開示、人材投資分野の開示）の進捗状況を指定企業と比較できます。
このページでまずは、自社の情報開示の立ち位置を把握できます。

1. 人的資本開示のトレンド

2. 情報開示レベル診断

3. サマリー

4. 貴社開示の現状分析と他社開示例の紹介

4-1. 人的資本経営の推進体制

4-2. 経営戦略と人材戦略の連動

4-3. 人材活用分野の開示

4-4. 人材投資分野の開示

5. まとめ

サマリーでは、人的資本情報開示において重要な4項目それぞれについて、貴社の強みや弱み、改善していきたい方向性をまとめています。何を改善すべきかを大まかに把握するためにご使用いただけます。

※企業の開示状況や課題感に合わせて、上記の一部構成を変更して作成することがございますので、ご了承ください。

人的資本経営の 推進体制

- 現状分析と改善案の提示①

経営戦略と 人材戦略の連動

- 現状分析と改善案の提示②

人材活用分野の開 示

- 現状分析と改善案の提示③

人材投資分野の開 示

- 現状分析

人的資本情報開示において重要な4項目（人的資本経営の推進体制、経営戦略と人材戦略の連動、人材活用分野の開示、人材投資分野の開示）それぞれについて、貴社の強みや弱み、改善していきたい方向性をまとめています。情報開示レベル診断をふまえて、何を改善すべきかを大まかに把握するためにご使用いただけます。

1. 人的資本開示のトレンド

2. 情報開示レベル診断

3. サマリー

4. 貴社開示の現状分析と他社開示例の紹介

4-1. 人的資本経営の推進体制

4-2. 経営戦略と人材戦略の連動

4-3. 人材活用分野の開示

4-4. 人材投資分野の開示

5. まとめ

人的資本情報開示において重要な4項目それぞれについて、貴社の現在の情報開示の状況を分析したうえで、参考となる他社の開示例を提示し、改善方針を提示します。

※企業の開示状況や課題感に合わせて、上記の一部構成を変更して作成することがございますので、ご了承ください。

貴社の開示

○経営戦略やマテリアリティに連動した人材関連の記載がある

- ✓ 上記人材関連の記載に対するKPIが設定されていない
- ✓ なぜその目標なのかの説明が欲しい

人的資本情報開示において重要な4項目それぞれについて、貴社の現在の情報開示の状況を分析し、

- ・現在既にできているポイント
- ・今後改善していきたいポイント

をまとめております。

> 人材活用分野の開示① 調査結果から

人的資本情報開示支援サービス Sample

○研修時間と研修費は回答企業平均と比べても高い水準にある。

✓ 強みであるため積極的に開示したい。

✓ どういった人材を育てれば経営戦略実現につながるのか、を説明しながら開示したい

1.一人当たり研修費（BQ28）

		貴社	50,000 円		
	社数	最高	最低	平均	中央値
全体	731	600,000	0	65,000	40,000
指定企業	7	80,000	15,000	43,000	

2.一人当たり研修時間（BQ28）

		貴社	30.0 時間		
	社数	最高	最低	平均	中央値
全体	653	230.0	0.0	22.0	14.2
指定企業	7	32.5	5.5	18.2	

定性的な分析のみでなく、ベンチマークレポート（データ編）に収録のデータをもとに、貴社の強みとなっている項目を抽出し、積極的に開示していきたい項目としてご提案していきます。
スマートワーク経営のデータを用いるからこそできる、開示のご提案です。

○経営戦略実現のために必要な具体的な要件が記載されている。
社内公募制度や資格取得推奨制度の実施・利用人数を経年で進捗管理

他社の開示を掲載

「現状分析」で改善していきたいポイントとして挙げた項目に関連して、貴社が改善していくうえで参考となる他社の開示例を提示しております。